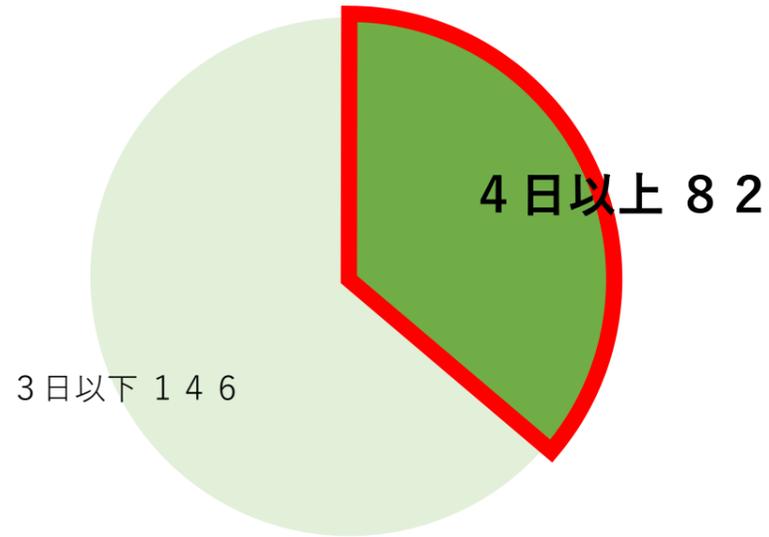


症状のあった228例のうち、  
発症から判明まで4日以上かかった例が約4割



注 1月1～17日に発生した感染例278例の発症から判明までの平均日数は約3日

## 相談はお早めに

発熱・せきなど何らかの症状がある方

かかりつけ医がいる

かかりつけ医等  
最寄りの医療機関

電話をして相談

かかりつけ医がいない  
夜間、休日など

山梨県新型コロナ  
受診・相談センター

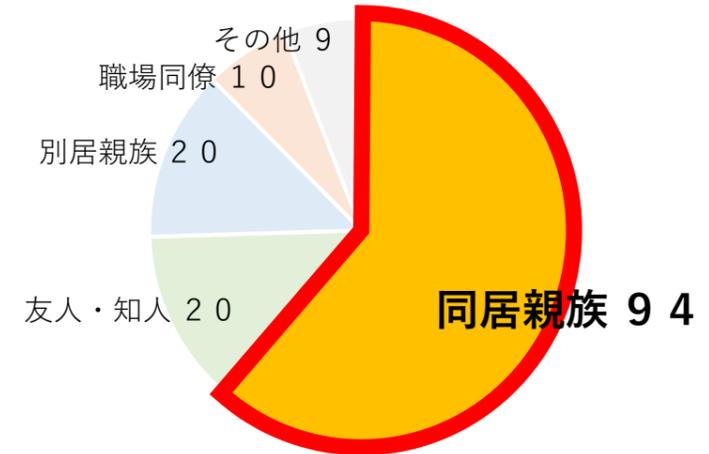
055-223-8896  
(24時間対応)

◆外国語対応を希望される方は092-687-7953

注 甲府市にお住まいの方で相談先に迷う場合は、甲府市受診・相談センターへご相談ください。  
TEL: 055-237-8952 (24時間対応)

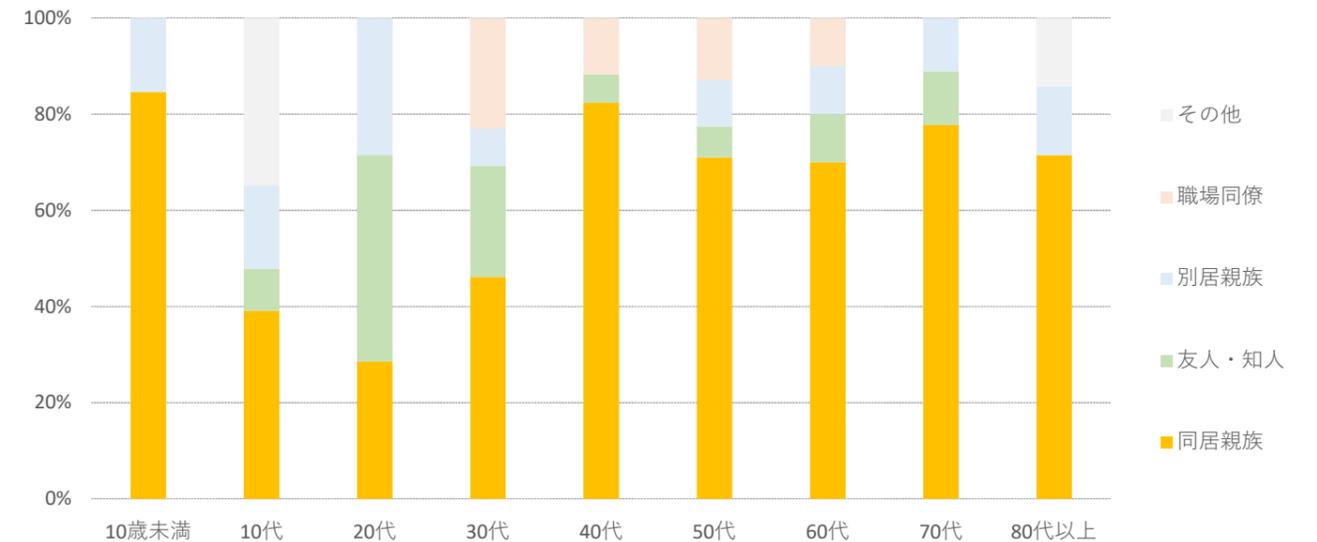
## 感染の事例と予防のポイント

感染経路が判明した153例のうち、  
家庭内（同居親族）での感染が約6割



注 1月1～17日に発生した感染例278例を検証

世代ごとにみると、  
10～30代は、家庭外からの感染  
10～30代以外は、多世代が家庭内での感染



感染経路判明例153例のうち、同居親族から感染した年代別の割合

## 家庭内の感染事例

### 事例1 家庭内への持ち込み（感染リスクの高い場所から）

- 30代の男性は、県外で接待を伴う飲食店を利用。帰宅後、利用店舗においてクラスターが発生したことが判明し、検査の結果、無症状であったが感染が判明。濃厚接触者である**家族全員が感染**。

### 事例2 家庭内への持ち込み（感染拡大地域から）

- 外出歴のない90代の女性は、発熱や喉の痛みがあり受診の結果、感染が判明。濃厚接触者である**家族全員が感染**。このうち、孫が年末年始に東京から帰省。

### 事例3 家庭内での感染拡大

- 50代の男性は、発熱や呼吸苦があり受診の結果、感染が判明。濃厚接触者である**家族全員が感染**。このうち、娘は1週間前から微熱があったが、**家庭内ではマスク着用など感染対策を未実施**。
- 男性の妻も感染。無症状であり、判明前に**マスク未着用で別居の母と歓談**。母にも**感染が拡大**。

注 各事例は、感染予防のポイントを分かりやすく説明するため、実例を基に編集しています。

## 感染予防のポイント

### ○家庭に持ち込まない

- 感染リスクの高い場所への出入りを控える
- 感染拡大地域との往来を控える

### ○家庭で拡げない

- 症状有り 家族と別部屋で過ごす  
食事の時間をずらす  
家庭内でもマスク着用
- 症状無し 高齢者などリスクの高い者と接する場合は、  
マスク着用

## 家庭外の感染事例

### 事例1 症状があったが出勤し、職場の同僚が感染

- 50代の男性は、4日前からだるさと鼻水があったが出勤。数日後、同じ部屋で仕事をしている同僚が発熱し、受診した結果、感染が判明。濃厚接触者となった男性を含む**同僚4人が感染**。

### 事例2 カラオケをした仲間が感染

- 70代の女性は、微熱と軽い咳があったが、いつもの仲間とカラオケに行き、**マスク未着用で歌いながら飲食**。症状が改善しないため、発症8日後に受診し、感染が判明。濃厚接触者となった**カラオケ仲間5人が感染**。

### 事例3 症状がないときに会った人が感染

- 休日に東京へ行き友人と会食した40代の男性は、営業職であり顧客の応対時や休憩室では**症状がないのでマスク未着用**。1週間後、発熱し感染が判明。**発熱する2日前にマスクなしで対応した客らが濃厚接触者**となり、検査の結果、**8人が感染**。

注 各事例は、感染予防のポイントを分かりやすく説明するため、実例を基に編集しています。

## 感染予防のポイント

○風邪のような症状（だるさ、微熱、鼻水等）がある場合は、仕事や学校を休み、人と会うことを控える

○感染拡大地域との往来後や、感染リスクの高い場所に入りにした後に少しでも症状がある場合は早めに相談する

○無症状でも、周囲に感染を拡げることがあるため、基本的感染予防対策（マスクの着用、手洗い等）を徹底する